

新庁舎整備事業市民説明会 2021
意見交換結果概要（12月23日下米田地区開催分）

○日 時 令和3年12月23日（木）午後7時～8時30分

○会 場 下米田交流センター

○出席者 19人（参加市民）

○内 容

□【質問・意見・提案等】

⇒【回答】

□美濃太田駅周辺に整備するということなら近隣市町村と連携し、JRと連携して鉄道の利便性を向上させてほしい。

⇒利便性向上のため、JR側と協議をする機会がある。新しい環状線のような形は難しいかもしれないが、便数を増やす等色々な方法で利便性の高い状態にできるよう要望していく。今後も近隣市町村と協力して、JRが少しでも市民に活用していただけるような路線になっていくことを望んでいきたい。

□去年の7月、今年の8月の河川の増水はものすごい水量が出て怖かった。下米田地区も相当危険な地区のため、関西電力と連携し、洪水被害を抑えるような対策をしてほしい。

⇒新丸山ダムの整備が始まっている。完成すると、9.28災害の雨量でも河川の増水を抑えることができるようになる。また、流域治水ということで、木曽川流域において国や県、電力会社等各企業等と連携し、増水の恐れがある場合は、事前放流をすることで浸水被害を軽減する対策もしている。

□サテライト機能について、素晴らしい発想だと思う。下米田町民は本庁に行くことが少なく、交流センターで用事を済ませることが多い。是非、サテライトの整備を新庁舎整備前、早期にやっていただきたい。

⇒新庁舎整備前から、来年度からでも取り掛かれることはやっていきたい。

□美濃加茂市は加茂郡・可児郡を含む圏域の拠点都市だと思う。コンベンションホールを設けて、広い地域の方がそこで会議をしたり色々なことができるようにしたりすることを美濃加茂市がすべきである。

⇒今までシティホテル美濃加茂に、美濃太田駅前の顔としてコンベンション機能を一生懸命運営してきていただけた。この機能は存続したいと強く思っている。新庁舎とあわせた複合型の施設ということになるが、財政的な効率も考えながらしっかり運営していけるようにしていきたい。

□外国人が多い市なので、外国人にも優しい分かりやすい庁舎にしてほしい。
⇒ユニバーサルデザインを取り入れ、様々な方からの意見を参考にし、全ての方に利用してもらいやすい機能を考えていきたい。

□大垣市の新庁舎に行ったが、駐車場が多く、表も裏も出入口があって、中に入ると大垣共立銀行があつたりして、とても使いやすかった。市の新庁舎担当者は他市の庁舎を見て参考にしているのか。

⇒大垣市を含め、岐阜県内外の多数の庁舎を視察した。大垣市については中心市街地に新庁舎を建設し駐車場を周りに配置して整備している、公園など街づくりと一緒に整備するなど、当市が計画する内容と共通する部分も垣間見えた。また、以前は郊外へ市役所を移転するというのが非常に大きなトレンドだったが、最近は大垣市のほか、県内だと岐阜市、各務原市、羽島市等も同じで中心市街地の中に市役所を再整備することにより、街の活力に活かしていくという考え方が見えてきている。